

誇りと活力あふれる 夢(まち)づくりを目指す

令和6年第1回町議会定例会が3月4日から7日まで開かれ、令和6年度予算案などが審議されました。
徳永町長が行った町政執行方針と、岩原教育長の教育行政方針の概要をお知らせします。



令和6年度町政執行方針
町長 徳永哲雄

未来を拓く再生 弟子屈町が変わる

本年は私が町政をお預かりして6期24年目の集大成の年となります。残された任期もわずかとありますが、引き続き町政を前へ進めますので、よろしくお願ひ申し上げます。

令和4年度からスタートした第6次弟子屈町総合計画は3年目となり、4年間の前期実行計画としては折り返しを迎えることとなります。町民すべての皆さまが「豊かさ」や「幸せ」を感じることができるよう、将来にわたる持続可能なまちづくりを推進します。



星野リゾート、環境省、弟子屈町の記者会見の様子

昨年5月には新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、様々な制限が解除されました。感染者数の増減はあるものの、社会生活は日に日に正常化しつつあります。一方で、世界的な物価高騰や円安も続いており、依然として厳しい情勢ではありますが、回復の兆しが見え始めた経済活動がより活発になるよう取り組みを進めます。

その中でも基幹産業である農業と観光については、地域全体で守りつつ、より発展、成長するよう関係機関とも連携を図りながら取り組みを進めます。とりわけ中心市街地再構築や川湯温泉街の再生、アイヌ文化振興などは、引き続き最重要事業として進めます。加えて、「てしかがゼロカーボンシティ」を実現するため、再生可能エネルギーなどの活用や弟子屈町温暖化対策実行計画を着実に進めます。また、環境省が進める脱炭素

先行地域の指定を目指し、環境保全に向けた町独自の施策を推進します。

これらの取り組みを進めるうえで、担い手不足も大きな課題となつていきます。業種を問わず全国的な問題ではありますが、町としていちはやく対策を講じなければならぬと考えています。さらには子どもから高齢者まで全ての世代が安心、安全に生活を送れるよう町民サービスの向上、充実に努め、高齢者や子育て支援、移住促進など、人口減少対策を継続します。

特にこれからの弟子屈町を担う子どもたちには、地域で活躍できる人材として成長していただき、一度まちを離れたとしても、「このまちに戻りたい」、「このまちで夢を実現したい」と思っていただけのようなまちづくりを進めてまいります。

※(赤▼)は新規事業となります。

環境 人と自然が共生 する夢づくり

環境保全の推進

▼弟子屈町ゼロカーボンシティ宣言、「弟子屈町温暖化対策実行計画」の実践。
▼中心市街地複合施設の建設に合

わせたバイナリー発電設備整備。
▼地熱資源開発事業を行っている湯沼アトサスブリ地区で掘削した340℃を超える井戸の発電事業など今後の方針を検討。

生活環境の充実と向上

▼老朽化した消防救急デジタル無線基地局、屈斜路地区消防団の水槽付ポンプ自動車を更新。
▼全国的に多発している高齢者を狙った詐欺や町内での交通死亡事故対策、地域の防犯対策や消費生活の安全を確保。
▼人口減少や少子高齢化による墓や納骨堂の継承管理が困難な方のため、「合葬墓」を建設。

▼中心市街地再構築事業として、中心市街地地域交流拠点複合施設



複合施設の活用ワークショップ

設の実施設計と着工。

▼エリアリノベーションとして、中心市街地の賑わいを取り戻すため「未来ビジョン」を策定。
▼弟子屈原野9線および奥春別西10号三笠線防雪柵新設工事を継続。

▼橋梁長寿命化計画に基づく屈斜路地区の美登里橋、仁多地区の福田橋の改修工事を実施。

▼住宅環境充実のため、緑団地2棟8戸を建設。

▼民間住宅の新築・リフォーム支援として、住宅建設促進事業および民間賃貸住宅の建設・リフォームなどに対する支援を継続。

▼活用できる空き家の調査を継続。空き家バンクなどの活用を推進。

▼水道事業、農業用水道について、管路の耐震化を継続。

▼温泉事業について、バイナリー発電設備と連携した配湯所の整備、弟子屈小学校の温泉暖房稼働など、温泉熱の活用を推進。

▼下水道事業について、耐用年数を経過した老朽化した弟子屈浄化センターおよび汚水中継ポンプ所の機械電気設備の更新、安定した汚水処理の推進。

▼下水道計画区域を除く地域での合併処理浄化槽設置費用の一部助成を継続。

▼地方公営企業法の適用による、下水道事業会計の企業会計化。

活 活力・活気・雇用を 生み出す夢づくり

基幹産業の更なる強化

▼道営草地畜産整備事業弟子屈地区の圃場整備を継続。

▼国営総合農地防災事業による、圃場の機能回復のため、幹線明渠改修の事業着手。

▼馬鈴薯の病害虫対策、小麦・そばの品質・生産性向上を図る畑作生産基盤強化事業や持続的畑作生産体系確立緊急支援事業の推進。

▼畜産・酪農の生産性・収益力強化を目的とした、和牛・乳牛の多種経営を推進し、生産基盤を強化。

▼弟子屈町農業担い手育成センターによる、就農に向けた研修から就農後の経営指導など、ソフト・ハード一貫したサポートの実施、担い手の確保。

▼摩周メロン・摩周そば・摩周和牛の安定生産やブランド力強化、流通対策や戦略的PRを実施。

▼弟子屈町特産品を創出するため、ワイナリーでのワイン醸造、チーズ工房でのチーズ製造、それぞれの販売開始。

▼国や道の補助を有効に活用した間伐・植栽を適切に実施し、町有林および民有林を保全。

▼森林環境譲与税による、道産木

材の有効活用を計画的に推進。

▼国立公園指定90周年を迎える阿寒摩周国立公園の記念事業実施。

▼阿寒摩周国立公園満喫プロジェクトによる川湯広場や温泉街運営組織の構築、ロングステイル整備など、世界に誇るナショナルパークに変貌を遂げるよう公園全体の魅力向上に向けた取り組みを実施。

雇用を支える産業力の向上

▼昨今のDX化やキャッシュレス化へ対応するため、商工会を中心とした協議会を立ち上げ、デジタル通貨を導入。町外への消費流出を防ぎ地域内経済循環を促進。

▼水産資源保全に向けた、屈斜路湖の魚資源調査や産業の確立に向けた体制整備。

▼国の制度を活用した新たな雇用創造に向け、新規雇用希望者とのマッチングを実施。

▼企業振興促進条例に基づく新た

▼事業所や宿泊施設の誘致。
▼町内宿泊施設やゴルフ場の老朽化した設備の更新や防災機能強化などに対する支援を実施。

暮

誰もが安心して暮らせる夢づくり

健康づくりの推進と医療の充実

- ▼「元気でしかが21」を基本に、特定健診や各種がん検診の受診率向上を推進。
- ▼糖尿病性腎症重症化予防対策の一環として若年世代の健診受診の定着化に向け、30歳代特定健診や満40歳特定健診無料クーポン券交付により、生活習慣病を早期に発見、重症化予防を推進。
- ▼自殺者減少のため「いのちを支える弟子屈町自殺対策計画」に基づき、メンタルヘルズ講演会や自殺予防ゲートキーパー養成講座を開催。
- ▼地域医療を守るため、老朽化した設備や医療機器の更新など、中核となる摩周厚生病院への支援を継続。
- ▼「北海道地域医療構想」を見据えながら、本町の実情にあった病棟機能への見直しを厚生連と協議。
- ▼摩周厚生病院の常勤医師4名体制、老朽化した設備や医療機器更新への支援を継続。

育

豊かな心を育て、文化を大切に育つ

学び環境の充実

- ▼生きる力を育む学校教育の充実を図るため、タブレットを活用した情報化教育と個別最適な学び、体力の増進と健康づくり、ふるさと学習の充実など、学校と地域が一緒になって子どもたちを支える教育を推進。
- ▼地域連携校となる弟子屈高等学校は、都市部から地方への高校進学が可能になる「地域みらい留学」制度を活用し、町外からの生徒募集を進めていく全国募集活動を展開、地域が学校を支えるコミュニティ・スクールを活性化。
- ▼小中学校の保健室へのエアコン設置を先行し、他の教室への設置も計画、夏休み期間の延長や、熱中症警戒アラートの発令に対応。

生涯学習の推進と文化の継承

- ▼多様なニーズに対応する幅広い学習機会を提供、拠点施設となる公民館の計画的な整備など、生涯学習推進体制を強化。
- ▼心身の健康や生きがいづくりのため、誰もが気軽にスポーツに親しめる機会の拡充と環境整備。
- ▼ふるさと歴史館や、改修を予定

- ▼個別接種へ移行予定の新型コロナウイルス感染症ワクチン接種。
- ▼生後1〜5歳までの乳幼児対象の「おたふくかぜ」予防接種費用の一部、風しん抗体価検査や高齢者肺炎球菌ワクチンなどの助成、各予防接種の勧奨を継続。
- ▼帯状疱疹の発症予防、重症化予防のため、新たに帯状疱疹ワクチンを助成。

子育て・福祉環境の充実

- ▼地域全体で支え合いながら暮らすことができるよう、各種団体や地域住民とともに、支え合い体制の充実と人材の確保、育成に努め、円滑に福祉サービスが提供できる環境づくりを推進。
- ▼生活困窮者やひとり暮らしの高齢者などが、自立し安定した生活が送れるよう支援を実施。
- ▼老朽化している屈斜路コタン生活館やコタン共同浴場は、多機能型生活館として新たなコミュニティ施設を建設し、コタン地域の生活機能やウタリ郷土自然公園地域の魅力を向上。
- ▼子育てに関する施策の見直しと、「子ども子育て支援事業計画」の改訂。
- ▼妊婦の不安解消を図るため、産前、産後ケア事業と産前、産後サポート事業を継続し伴奏型相談支援を強化。
- ▼保険適用された不妊治療の自己負担分を一部助成。

人

行動する人を育てる夢づくり

協働の推進

- ▼地域おこし協力隊などを積極的に登用し、地域づくりに必要とする人材を町外から募り、定住までを見据えた活動支援を継続。
- ▼町民以外の人との繋がり、人が人を呼ぶ好循環を生み出す地域おこし協力隊による地域の魅力などの情報発信。
- ▼自治会が行う各種活動や地域コミュニティ施設の活用を支援し、自治会の加入率向上を推進。
- ▼鹿児島県日置市との姉妹都市交流を継続。盟約50周年に向けた交流計画の検討。
- ▼移住相談やワーキングホリデーなどの取り組みを推進。交流人口及び関係人口の拡大が移住につながるよう当町の魅力を情報発信。
- ▼本町出身者などのU・I・Jターンの加速。町外からの若者の定住

交流の推進

- ▼自治会が行う各種活動や地域コミュニティ施設の活用を支援し、自治会の加入率向上を推進。
- ▼鹿児島県日置市との姉妹都市交流を継続。盟約50周年に向けた交流計画の検討。
- ▼移住相談やワーキングホリデーなどの取り組みを推進。交流人口及び関係人口の拡大が移住につながるよう当町の魅力を情報発信。
- ▼本町出身者などのU・I・Jターンの加速。町外からの若者の定住



川湯保育園の新園舎

- ▼赤ちゃんすくすく応援券交付事業を継続。
- ▼従来の医療費実質無料化を、新たに医療機関窓口負担0円とする「子ども医療費無償化」を実施。
- ▼保育園や認定こども園の保育料と副食費を完全無償化。
- ▼川湯保育園新園舎の供用開始と給食提供を充実。
- ▼認定こども園まじゅうへの施設運営などに対する支援を継続、待機児童の解消を図るため、園舎増築策に向けた実施設計。
- ▼地域で子供たちを見守り育てるため、放課後児童クラブ支援員の研修の充実、学校との連携を強化。
- ▼令和5年の記録的猛暑を踏まえ、子どもたちが安心・安全に過ごせる環境を提供するため、認定こども園まじゅうや2か所の放課後児童クラブ、こども支援センターにエアコンを設置。
- ▼こども食堂など、官民一体とな



姉妹都市盟約締結40周年記念式典

- ▼促進や働き手不足の解消を図るため、奨学金を償還しながら働く町内在住の若年層に対して、償還した奨学金を補助する支援制度を新設。
- ▼人権相談窓口の開設、子どもたちへの人権教室などを開催し、人権意識の啓発を推進。
- ▼北方領土返還運動や戦没者慰霊事業を通し平和への取り組みを推進。

公

誰でも参加できる夢づくり

安定した行財政運営

- ▼各種研修や人事評価制度の充実。
- ▼職員間の連携を密にし、それぞれの能力、資質の向上、自治会などを通じた町民とのつながりの構築など、組織及び個人の育

- ▼「子ども居場所づくり推進事業」への支援を継続。
- ▼子育て支援センターが保健師、保育士と連携し、さまざまな環境変化による孤立や不安を抱える世帯への積極的な訪問、ママ友の輪を広げ育児不安のリスクを解消。
- ▼児童虐待事案について、関係機関との連携を密にし、痛ましい事案発生を未然に防止。
- ▼高齢者の生活全般の包括的で継続的な支援を行う地域包括ケアシステムを構築。
- ▼高齢者の総合相談支援体制と支えあい活動支援の充実。
- ▼第7期障がい福祉計画などに掲げた各種施策を推進。

- ▼福祉用具の給付や相談支援などの各種サービスを継続し、障がいのある方が地域で自立し安心して暮らせるよう、社会参加支援と相談支援体制を充実。
- ▼こども発達支援センターによる利用児への手厚い療育支援の実施、支援へのつながっていない児童は早期支援につながるよう町内教育機関・関係機関と情報共有するとともに、成長発達につながるフットローアップを実施。
- ▼要支援認定者などが、自立した日常生活を送れるよう支援を実施。
- ▼介護予防サークルへの支援を継続、各サポーターやボランティアを育成。

- ▼成。町税の適切な課税、電子申告やキャッシュレス納付など、さらなる納税者の利便性向上。
- ▼効果的な滞納整理による公平な税負担の実現。自主財源である税収の確保。
- ▼ふるさと納税の返礼品の充実と、寄付者への情報発信。

住民と行政の新たな架け橋づくり

- ▼広報てしかが、町公式ホームページ充実のため広報モニター制度を継続。
- ▼マイナンバーカードを基にした、行政手続きのオンライン化、各種証明書のコンビニ交付などを継続、利用者目線に立った住民サービスを提供するためのデジタル・ガバメントを推進。

- ▼現在の任期4年間のうち約3年間は、新型コロナウイルス感染症対策に努めました。この間、町民の皆さまと一致団結し、乗り越えることができました。心より感謝申し上げます。
- ▼今後は、コロナ禍前の経済に一日でも早く戻す必要があると考え、さらなる産業などの発展に繋げていきたいと考えています。この3年間、ご理解、ご協力を賜りました議員の皆さま、町民の皆さまに改めて感謝申し上げます。さらなるお力添えをお願いします。